

News release

シグマ調査2016年上半期損失額概算：世界の自然災害に起因する保険損失額は310億米ドル

- 災害(主に自然災害)による2016年上半期の経済的損失額は38%増の710億米ドル
- 自然災害および人災による2016年上半期の保険損害額は51%増の310億米ドル
- 日本の地震、米国・欧州の雷雨、カナダの山火事を原因として保険損害額が最大規模へ拡大
- 2016年上半期の災害による死者数は6,000人(前年同期は12,000人)

チューリッヒ、2016年8月18日 – シグマ調査の概算によると、2016年上半期の自然災害と人災による経済的損失総額は約710億米ドルに達する見込みとなりました。世界の保険業界はこの損害額のうち44%(310億米ドル)を補填しました。今年上半期に保険業界にとって最も高額な損害となった災害事象は、米国および欧州の雷雨でした。同期間に自然災害および人災で命を落とした人数はおよそ6,000人にのぼりました。前年同期は12,000人でした。

2016年上半期の全経済的損失のうち、自然災害に起因する損失は680億米ドル(前年同期は460億米ドル)で、残りの30億米ドルが人災によるものでした。世界の自然災害に起因する保険損害総額は280億米ドルで、雷雨から山火事に至るまで、様々な危険が各地で起こったことによる巨額の損害が主な原因となりました。これは過去10年間の上半期平均損害額をわずかに上回っています。人災による保険損害額は2015年上半期の50億米ドルから減少し、30億米ドルとなりました。

米国の雷雨が原因となり保険損害が最大規模へ拡大

米国では、大規模なひょう害を含め3つの異なるシビア・ウエザー(激しい気象現象)により、総額で70億米ドルを超える保険損害が発生しました。このうち最も激しかったものは4月にテキサス州で発生した巨大対流性暴風で、巨大なひょうが降り財物の被害が広範にわたったことにより、保険損害額は310億米ドルにのぼりました。

欧州も厳しい気象事象に見舞われました。5月下旬から6月上旬にかけて、速度の遅い2つの低気圧「エルヴィラ」および「ウリーデリケ」により雷雨や鉄砲水、川の氾濫が発生し、特にフランスとドイツで大きな被害がありました。これらの嵐や洪水による保険損害額総額は28億米ドルにのぼりました。

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171


Lucia Bevere, Zurich
Telephone +41 43 285 9279

Thomas Holzheu, Armonk
Telephone +1 914 828 6502

Clarence Wong, Hong Kong
Telephone +852 2582 5644

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O.Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999

www.swissre.com
 @SwissRe

同日に発生した2つの巨大地震

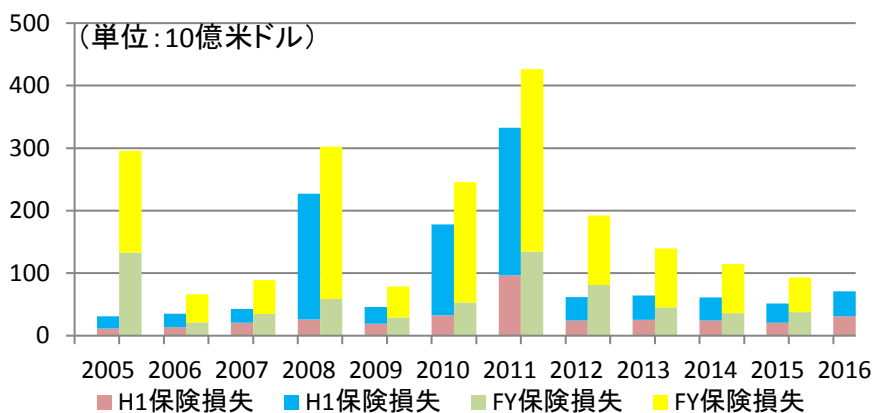
日本では、4月16日未明に発生したマグニチュード7規模の本震を含め、一連の地震が熊本県を襲いました。地震は構造的な損傷、火災、建物の倒壊など多大な被害をもたらしました。一連の地震による保険損害額は56億米ドルにのぼりました。死亡者数は64人でした。

同日、地球の裏側にあたるエクアドルでもマグニチュード7.3の地震が発生しました。最も被害が大きかったのは沿岸地方のマナビ県で、橋や建物が倒壊しました。この震災による死亡者数は、今年上半期の単一事象による最大死亡者数となる合計668人にのぼりました。ただし、保険普及率が低かったことから、保険損害額はわずか4億米ドルにとどまりました。

カナダの山火事も2016年上半期の大きな保険損害の原因となりました。乾燥と強風という気象条件が、カナダのアルバータ州で発生した山火事の急拡大の要因となりました。フォートマックマレーでは避難指示が出され、多数の住宅が全焼しました。この地域はカナダのオイルサンド生産の中心地で、全保険損害額は25億米ドルにのぼり、保険業界で史上最も高額な被害をもたらした山火事の1つとなりました。

今年上半期の世界の保険損害総額は見直しされる場合もあります。何らかの見直しや、現在北大西洋でシーズン入りしているハリケーンにより、今年後半にかけて損害額が拡大する可能性もあります。

図表 1: 自然災害および人災に関連する保険損害(単位: 10億米ドル)



注記: H1 = 上半期、FY = 通期
出所: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング・CAT ペリル部

表 1: 2015 年と 2016 年の上半期の経済的損害額および保険損害額の総額

	2016 1H	2015 1H	年間 増減	10 年 平均
経済的損失	71	52	38%	110
自然災害	68	46	48%	102
人災	3	6	-48%	8
保険損害	31	21	51%	30
自然災害	28	16	75%	26
人災	3	5	-34%	4

出所: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング・CAT ペリル部

表 2: 2016 年自然災害の保険損害額上位の事故(単位: 10 億米ドル)

月	保険 損害 ¹	経済損失 総額	災害イベント	国
4 月	5.6	22~48	地震 ²	日本
4 月	3.1	3.5	雷雨、降雹 ³	米国
5/6 月	2.8	4.0	欧州の嵐、洪水 ²	上位
4 月	2.7	3.5	雷雨 ³	米国
5 月	2.5	3.6	山火事 ²	カナダ
3 月	1.5	2.0	嵐、大規模降雹 ³	米国

 注記: (1) 賠償責任保険および生命保険を除く、損害保険および事業中断保険で保障される損害
 出所: (2) スイス再保険会社推定値、(3) Property Claims Services が許可した米国自然災害の数値

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接、またはブローカーを通して、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界約 70カ所で事業拠点を展開しています。スタンダード&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa3」、A.M. Best から「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所のメインスタンダードに準拠して上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループに関する詳細は、ウェブサイト (www.swissre.com) をご覧いただくか、または Twitter で (@SwissRe) をフォローしていただきますようお願い致します。